

高梁市図書館のイベント 高梁市図書館 ☎22-2912 午前9時～午後9時 開館（年中無休）

イベントの申し込みは高梁市図書館ウェブサイトにて電子申請をしてください。受け付け開始日は前月20日です。



しめ縄づくり		4階多目的室	要申込（定員：10人）参加費無料 講師：内藤孝さん
12月21日（土）	午前10時～正午		
クリスマス エレクトーンコンサート		2階 待合スペース	自由観覧 演奏：エレクトーン奏者山本里美さん、川西結香さん 歌い手：西岡真里子さん
12月22日（日）	午前11時～正午		
ベビーBOOKタイム		4階読み聞かせスペース	自由参加 参加費無料 読み手：図書館スタッフ
12月24日（火）	午前11時～11時30分		
キッズBOOKタイム in クリスマス		4階多目的室	自由参加（定員：保護者含め20人）参加費無料 読み手：図書館スタッフ
12月24日（火）	午後2時～2時40分		
リトミックで遊ぼう		4階多目的室	要申込（定員：保護者含め20人）参加費無料 講師：黒崎友紀さん、高橋純子さん 対象：未就学児と保護者 持ち物：クレヨン（お持ちの人）、飲み物
12月25日（水）	午前10時30分～11時30分		
親子でいっしょにデジタル絵本ワークショップ		4階多目的室	要申込（定員：親子8組）参加費無料 講師：池下花恵さん 持ち物：筆記用具
12月26日（木）	午後1時30分～3時30分		
赤ちゃんとお遊ぼうベビークーゲルの会 親子でわらわらたや絵本に読み、ふれあい遊びを楽しみましょう		4階多目的室	自由参加（定員：10組）参加費無料 読み手：メルヘンクーゲル
1月8日（水）	午前10時30分～11時		
おはなしたまてばこ 冬のおはなし会		4階多目的室	自由参加（定員：30人）参加費無料 語り手：おはなしたまてばこ
1月11日（土）	午後2時～3時		
キッズBOOKタイム		4階キッズライブラリー	自由参加 参加費無料 読み手：図書館スタッフ
毎週日曜日	午後2時～2時30分		

ヨモ力
（移動図書館車）
1月運行日

高梁市図書館と遠隔地を繋ぐサービスとして、移動図書館が市内を巡回しています。

本の貸出・返却だけでなく予約・調べもののお手伝いなども行います。

運行日については、右記二次元コードよりご確認ください。



ヨモ力運行日

今月のおすすめ図書（高梁市図書館）

100万回死んだねこ
覚え違いタイトル集

著者 福井県立図書館
出版社 講談社

記憶違いやうろ覚えはよくあることです。特にテレビや新聞の広告、日常の会話で見聞きしたものをふと思いつき、お店や図書館で探そうとしたとき、覚え違いは発生しているように思います。今回おすすめする本は福井県立図書館で覚え違いで問い合わせのあったものを集めて本になったものです。書名の覚え違いの質問に対して回答していく内容はまるでコントを見るかのように面白いです。図書館の3階に所蔵しております。ぜひご一読ください。



「高梁市発足20周年記念 高木聖鶴展—かな書の世界—」

歴史美術館では10月13日～12月2日の期間で企画展「高梁市発足20周年記念 高木聖鶴展—かな書の世界—」を開催しました。高木聖鶴は、長年にわたってかな文字を追求し、書道界の発展に貢献したことが評価され文化勲章を受章した日本を代表する書家ですが、旧制高梁中学校（現在の岡山県立高梁高等学校）で学んだ高梁ゆかりの人物でもあります。

今回の展示では、高木聖鶴が、自らと同じく旧制高梁中学校で学んだ歌人清水比庵にならった作品を多く残していることに注目しました。高木聖鶴は健康を損ねて旧制高梁中学校を中途退学しましたが、後に、当時は大変つらくもう人生は終わりと考え涙を流したが、このことが書の道に進むきっかけにもなったと語っています。したがって、自らの経験に思いをはせつつ比庵にならった作品を制作したとも考えることができます。

10月13日には、高木聖鶴の長男で書家の高木聖雨さんを講師として特別ギャラリートークを開催し、家族だからこそ存知の高木聖鶴に関するエピソードなどをお聞かせいただきました。

また11月9日には、高梁高校書道部のみなさんによる書道パフォーマンスを開催し、高木聖鶴の言葉にちなんだ作品2点が作り上げられました。



高木聖雨さんによる特別ギャラリートーク



高梁高校書道部による書道パフォーマンス

各施設の展示一覧 ※開館日や開館時間が変わる可能性があります。

施設	内容	開館時間	入館料
高梁市歴史美術館 ☎21-0180 火曜日休館	高梁の歴史と美術 (12月21日(土)～令和7年1月20日(月))	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	入館無料
高梁市成羽美術館 ☎42-4455 月曜日休館 ※12月16日(月)～令和7年1月4日(土)は休館 令和7年1月13日(月・祝)は開館し、翌火曜日休館	所蔵品展「児島虎次郎と古代エジプトコレクション」 (令和7年1月5日(日)～3月中旬)	午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般・シニア…500円 高校・大学生…300円 小中学生…200円
吉備川上ふれあい漫画美術館 ☎48-3664 月曜日休館 ※12月17日(火)～19日(木)および12月29日(日)～令和7年1月3日(金)は休館	「漫画家からの年賀状 巳年編」 (12月20日(金)～令和7年3月30日(日))	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…500円 高校・大学生…400円 中学生…300円

常設のみの施設：山田方谷記念館 ☎22-1479 / 景年記念館 ☎21-1516 (社会教育課)

入館無料の対象：市内在住の小中学生(学校休業日に利用する場合) / 障害者手帳を持つ人と介助者1人 / 市内在住の65歳以上※令和7年1月13日(月・祝)までは子ども入館無料キャンペーンにより小学生以下入館無料